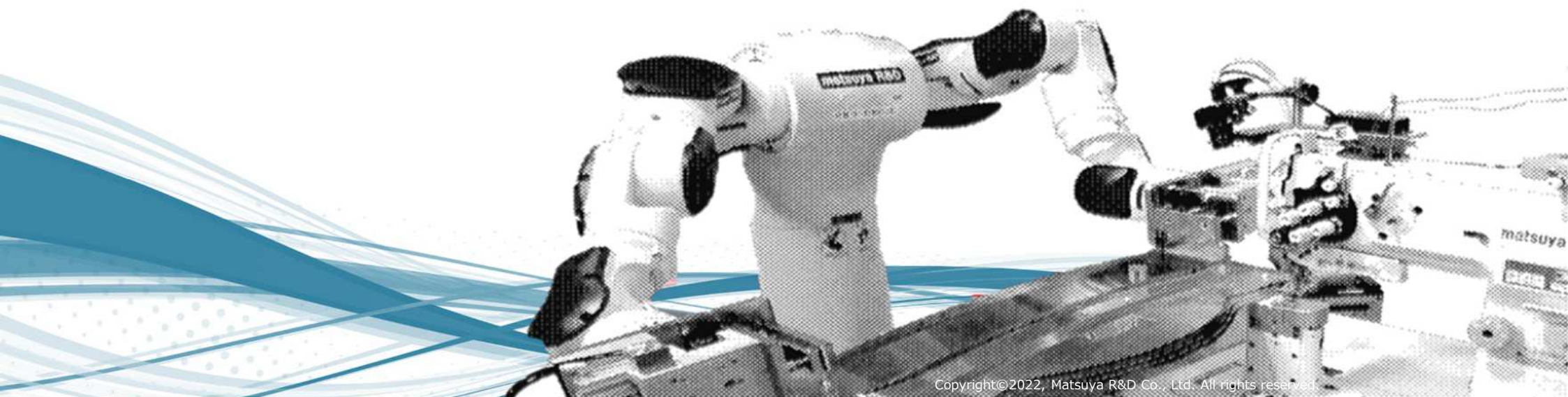


株式会社松屋アールアンドディ（証券コード：7317）

2024年3月期第2四半期 決算説明会資料

（2023年11月）



1.2024年3月期第2四半期実績

2. 成長戦略

2024年3月期第2四半期実績：サマリー

- ・ベトナム工場での生産が好調であり、特に血圧計腕帯とエアバッグの受注が堅調。
- ・エアバッグの新規取引の量産効果のほか、ベトナム工場における省人化・効率化の投資も行い、売上総利益率は大幅に改善。
- ・主要取引通貨の円安効果も増収増益に影響。

	A.前年度 (2022/9) 2Q実績 (百万円)	B.当年度 (2023/9) 2Q実績 (百万円)	前年同期比 (B/A)
売上高	2,872	4,162	144.9%
売上総利益	613	1,095	178.4%
売上総利益率	21.4%	26.3%	+4.9
営業利益	202	616	304.7%
経常利益	290	618	213.0%
税金等調整前四半期純利益	290	618	213.0%
親会社株主に帰属する四半期純利益	204	437	213.6%
1株当たり四半期純利益(円)	9.70	20.67	213.1%
為替レート(4月-9月平均レート) USD/JPY	133.97	140.99	105.2%
為替レート(4月-9月平均レート) VND/JPY	0.0055	0.0058	105.5%

2024年3月期第2四半期：セグメント別売上高&利益

- ・メディカルヘルスケア事業においては、血圧計腕帯が中国のロックダウンや半導体不足の影響から回復し、全体的に受注数量が増加し、増収増益となった。
- ・セーフティシステム事業においては、縫製自動機の受注が堅調に推移したほか、エアバッグ事業の新規取引先向け量産開始により、増収増益となった。

	2023.3 2Q実績 (百万円)	2024.3 2Q実績 (百万円)	前期比
売上高	2,872	4,162	144.9%
メディカルヘルスケア事業	2,029	2,848	140.3%
セーフティシステム事業	835	1,291	154.6%
その他	7	22	285.0%
セグメント利益又は損失(△)	202	616	304.7%
メディカルヘルスケア事業	412	692	167.8%
セーフティシステム事業	△82	61	—
その他	△3	8	—
調整	△124	△146	—

2024年3月期第2四半期：連結貸借対照表

科目	2023.3 実績 (百万円)	2023.9 実績 (百万円)	増減要因
現金及び預金	2,343	2,036	建設代金の支払による減少。
売上債権等	1,351	1,866	ベトナムでの取引拡大による増加。
棚卸資産	2,324	2,632	
有形無形固定資産	2,403	2,936	ベトナムの新工場建設費の支払により増加。
その他	319	245	
資産合計	8,743	9,717	
仕入債務	586	746	
借入金（長期含む）	2,618	2,606	
リース債務（長期含む）	468	278	
その他	1,295	1,424	ベトナム新工場建設代金の未払分の増加。
負債合計	4,968	5,056	
純資産	3,775	4,661	
負債純資産合計	8,743	9,717	

2024年3月期第2四半期：連結キャッシュ・フロー計算書



Think sewing Think future

	2022.9 実績 (百万円)	2023.9 実績 (百万円)
営業活動によるキャッシュ・フロー	32	261
投資活動によるキャッシュ・フロー	△647	△546
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,174	△145
現金及び現金同等物の換算差額	89	122
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	648	△307

	2022.9 実績 (百万円)	2023.9 実績 (百万円)
減価償却費	128	162
設備投資	△640	△539

営業活動によるキャッシュ・フロー
ベトナムでの生産が好調なため、営業利益が増加。

投資活動によるキャッシュ・フロー
松屋ベトナム新工場建設代金の支払による増加。

財務活動によるキャッシュ・フロー
主にリース債務の返済による支払増加。

2024年3月期 業績予想

・2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年10月17日付で公表しました業績予想と変更はございません。
なお、当第2四半期連結会計期間末現在、売上高、営業利益、経常利益及び親会社に帰属する当期純利益について、予定を上回って進捗しておりますが、今後の見通しについて顧客からの受注動向や事業環境等を含め精査しており、結果によって業績予想の変更が必要と判断した場合には速やかに開示いたします。

	2024.3 公表ベース予想 (百万円)	2023.9 実績 (百万円)	進捗率
売上高	7,700	4,162	54.1%
営業利益	860	616	71.7%
経常利益	840	618	73.7%
親会社株主に帰属する当期純利益	630	437	69.4%

1. 2024年3月期第2四半期実績

2. 成長戦略

成長戦略

セーフティシステム事業、および医療ヘルスケア事業の拡大

画像認識とAI学習機能搭載したロボットによる縫製熟練工不足解消と、
筋電図を使った画期的な脳梗塞リハビリロボット製造販売により、
セーフティシステム事業と医療ヘルスケア事業を拡大する。

新たな業界への拡大

Safety System

画像認識とAI機能搭載した
Sewing Robot開発

画像処理システムによる
縫製品質自動検査

生産管理システム開発による
製造効率改善事業

エアバッグ搭載可能な
ドローンの開発

ベトナム生産受託事業の拡大

リハビリロボット製造販売事業

医療用装置の開発

最先端ウェアラブル機器

Medical Healthcare

成長戦略

Sewing Robot開発 : New Concept賞



ベトナムのMatsuya Innovation Center（以下、MIC）が開発したデジタル画像処理システム搭載知能ロボットミシンが、アメリカのアトランタで5月に開催された「Texprocess AMERICAS innovation award.2023」において、New Concept賞を受賞しました。

今後もMICを中心に世界的な人手不足に対する解決策を提供するため、さまざまな自動機の開発を行ってまいります。

(製品)



(受賞式)



成長戦略

ベトナム生産受託事業の拡大：松屋ベトナム新工場完成・竣工



2022年2月10日に開示しました「事業拡大に向けての大型投資（20億円）に関するお知らせ」に関連して、ベトナム新工場が、9月8日に竣工となり、稼働が開始されました。今後、レンタル費用削減のほか、工場集約による経費削減に取り組んでまいります。

（新工場写真）



（竣工式）



（工場内）



成長戦略 エアバッグ搭載可能なドローンの開発：欧州及び中国での特許取得



当社グループは成長戦略の一つとしてドローン用エアバッグの開発を行い、海外での特許取得を進めてまいります。

(欧州)

発明の名称：CONTROLL METHOD FOR DRONE WITH AIRBAG,AND DRONE WITH AIRBAG

特許番号：3744639

指定国：ドイツ・イギリス・フランス

(中国)

発明の名称：エアバッグ付きドローンの制御方法及びエアバッグ付きドローン

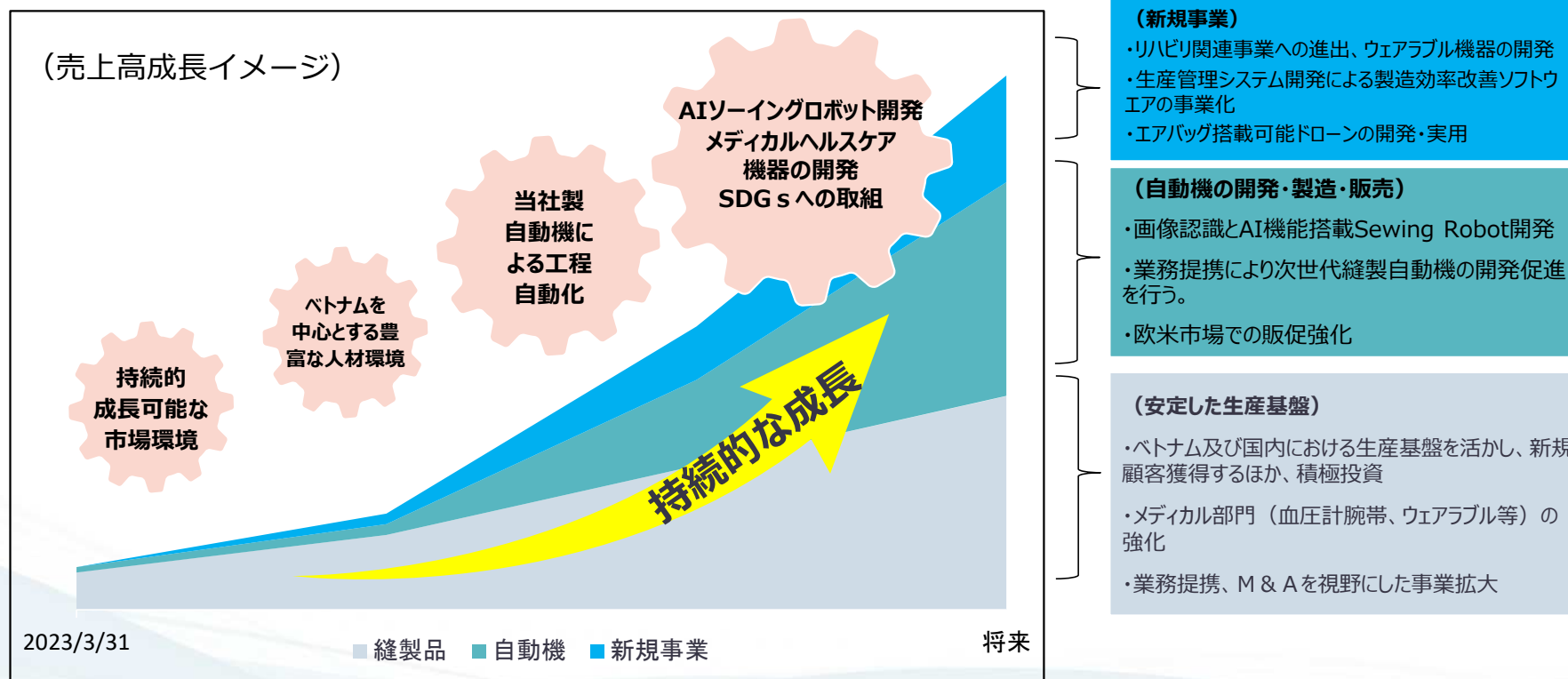
特許番号：ZL 201880085818.4

公告番号：CN11629966B



成長戦略 成長イメージ

安定収入を生み出すベトナムを中心とした生産基盤を活かし、次世代縫製自動機の開発及び新規事業を中心に経営資源を投入し、持続的な成長を目指します。



本資料の取扱について

本資料には、将来に関する見通しや、事業戦略が含まれておりますが、本資料作成時点において入手可能な情報に基づいて作成されたものであり、リスクや不確実性が含まれており、実際の業績等が、これらの見通しや予測とは異なる結果となる可能性があります。

それらのリスクや不確実性には、一般的な業界、ならびに市場状況、金利、為替変動等の国内外の経済状況が含まれます。

また、本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等については当社は何ら検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。